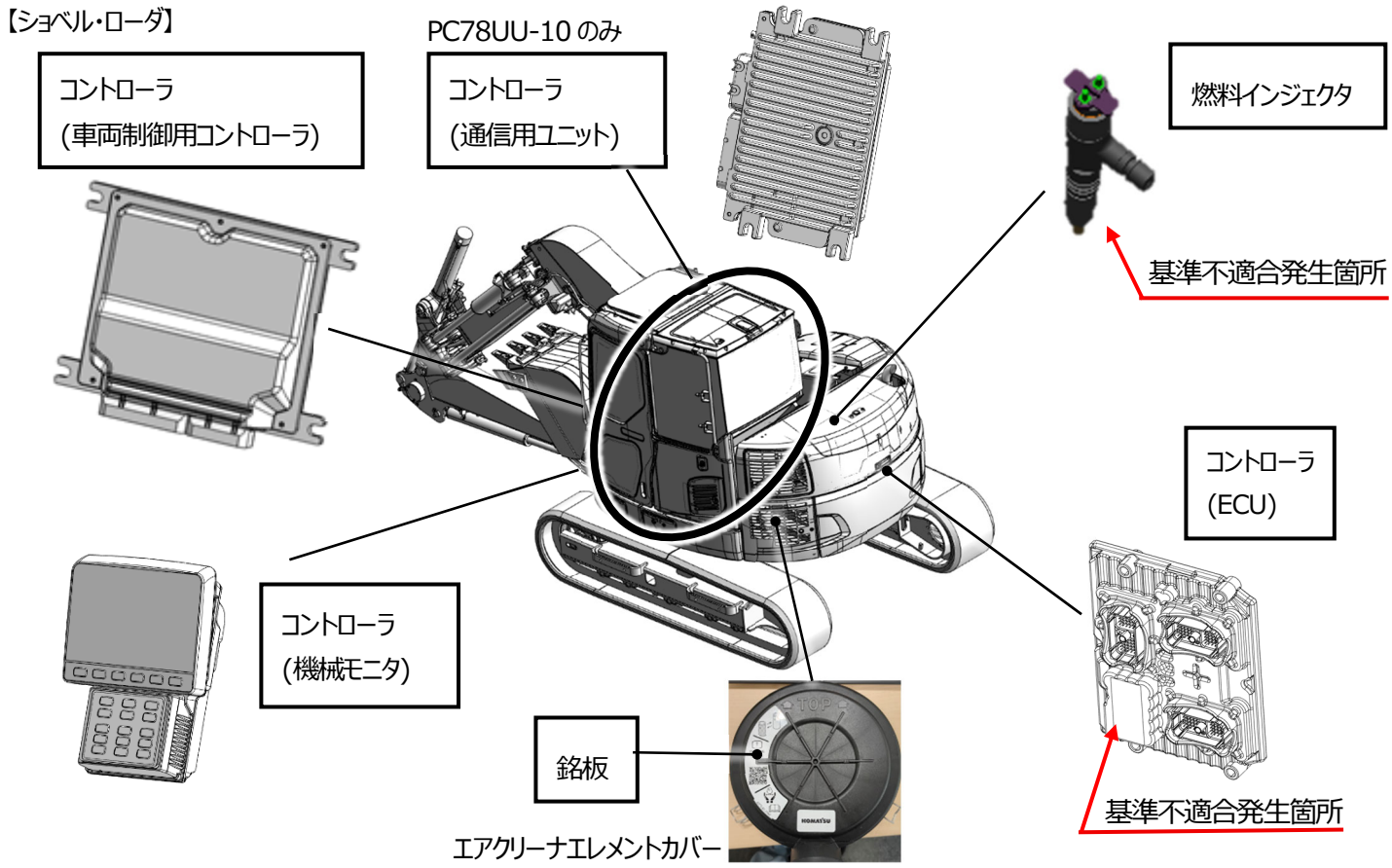
改善箇所説明図



注：□ は、措置する装置を示す

ショベル・ローダ等において、設計検討が不十分なため、
①経時劣化により燃料インジェクタの噴射ノズルが摩耗し、燃料噴射量が増加する
②可変ターボ内部にダスト等が付着することで空気供給効率が低下する
③MAF センサのセンシング部にエアクリーナで捕捉しきれなかったダストが付着し、実際よりも多い空気流量として誤認識することがある。そのため、そのまま使用を続けると、これらの不具合が複合的に作用して空燃比が低下し、煤の発生が増加して、PM（粒子状物質）の排出量が規制値を超過するおそれがある。

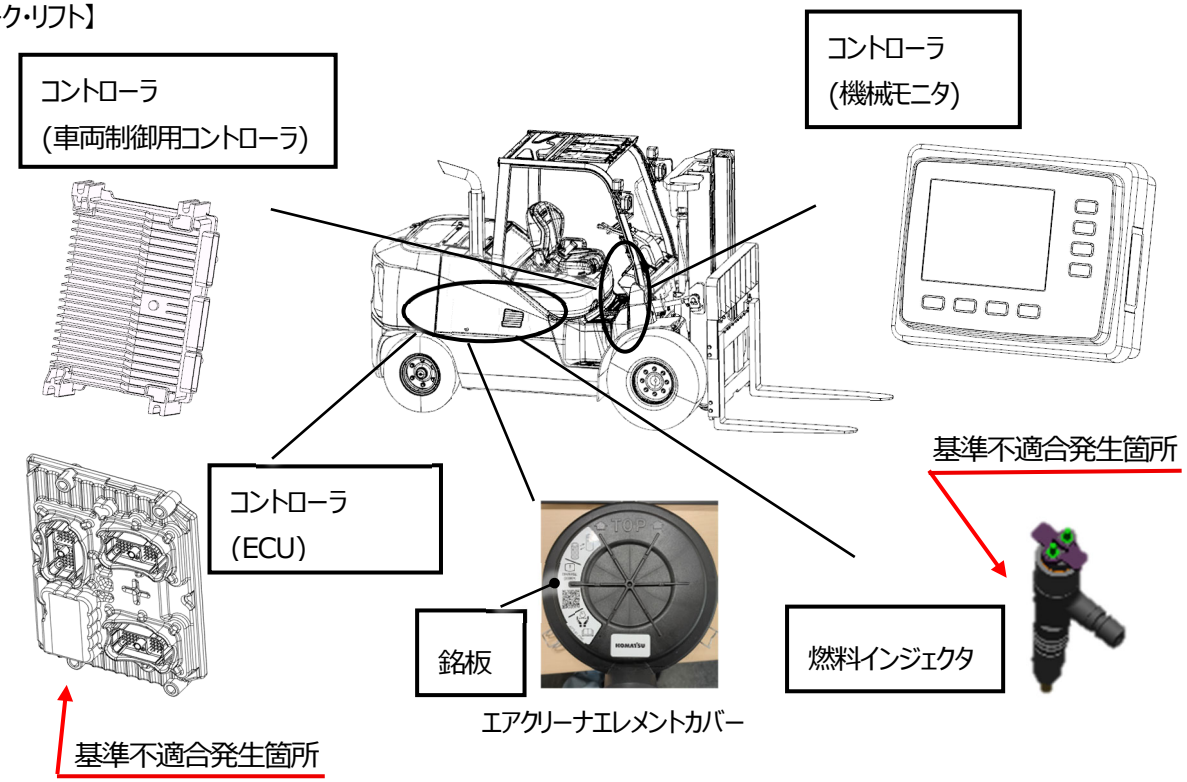
改善措置の内容

全車両、以下の対策を行う。
①燃料インジェクタを対策品に交換する。
②コントローラのプログラムを対策プログラムに書き換える。
③取扱説明書に MAF センサ自動補正の運転方法を追加する。
④エアクリーナエレメントカバーに MAF センサ自動補正の実施を促す銘板を貼り付ける。

識別：エアクリーナエレメントカバーに貼り付けた銘板の有無で識別する。

改善箇所説明図

【フォーク・リフト】



注：□ は、措置する装置を示す

ショベル・ローダ等において、設計検討が不十分なため、
①経時劣化により燃料インジェクタの噴射ノズルが摩耗し、燃料噴射量が増加する
②可変ターボ内部にダスト等が付着することで空気供給効率が低下する
③MAF センサのセンシング部にエアクリーナで捕捉しきれなかったダストが付着し、実際よりも多い空気流量として誤認識することがある。そのため、そのまま使用を続けると、これらの不具合が複合的に作用して空燃比が低下し、煤の発生が増加して、PM（粒子状物質）の排出量が規制値を超過するおそれがある。

改善措置の内容：

全車両、以下の対策を行う。

①燃料インジェクタを対策品に交換する。

②コントローラのプログラムを対策プログラムに書き換える。

③取扱説明書に MAF センサ自動補正の運転方法を追加する。

④エアクリーナエレメントカバーに MAF センサ自動補正の実施を促す銘板を貼り付ける。

識別：エアクリーナエレメントカバーに貼り付けた銘板の有無で識別する。